

発生動向の概況

麻しん(はしか)は、『愛媛県麻しん(はしか)全数把握調査』によると、9月に入り八幡浜地区で10歳代を中心に患者が発生しています。高校から休校措置の報告もありました。麻しんの症状がある方は、あらかじめ医療機関に電話連絡のうえ、受診してください。定期予防接種の接種時期に達したお子さんは予防接種を受けましょう。愛媛県麻しん全数把握調査の集計結果は愛媛県感染症情報センターホームページに随時掲載しています。

(愛媛県感染症情報センターホームページ <http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm>)

後天性免疫不全症候群の届出がありました。県内の平成19年累計は7例で、既に平成18年の年間報告数と同数になっています。また、平成19年に届出のあった7例中5例は、診断時に既にエイズを発症していました。この疾患は早期に診断され、治療が開始されれば発症を遅らせることが可能です。エイズについて不安や疑問をお持ちの方は、保健所に相談窓口を設置していますのでご利用ください。

感染性胃腸炎は減少傾向ですが、腸管出血性大腸菌感染症の届出がありました。現在、細菌が繁殖しやすい高温、多湿の気象条件が続いているため、愛媛県では細菌性食中毒注意報を発令しています。食品の適切な取り扱いを心がけてください。(愛媛県業務衛生課 <http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/020yakumueisei/00004793040531/index.htm>)

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

- 三類感染症：腸管出血性大腸菌 3例(全てO157)
- 四類感染症：レジオネラ症 2例
- 五類感染症：後天性免疫不全症候群 2例(2例ともAIDS)...平成19年 累計7例
2例とも30歳代男性、推定感染経路：異性間性的接触
推定感染地域：国内1例、海外1例
梅毒 1例(早期顕症型)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
感染性胃腸炎	➡ 3.0	例年通りの動向で減少している。病原体は細菌性とウイルス性のものが混在。
手足口病	➡ 0.5	横ばいで推移。県内全域で散發程度発生している。
ヘルパンギーナ	➡ 0.9	中予及び今治、八幡浜地区の発生が収まり、県内全域で散發程度の発生。
流行性角結膜炎	➡ 0.5	横ばいで推移。今治地区及び中予でやや発生している。

解析評価委員のコメントから

RSウイルス感染症：今治と宇和島で発生しています。当科にも2ヶ月児がRSによる気管支炎で入院中です。(南予)

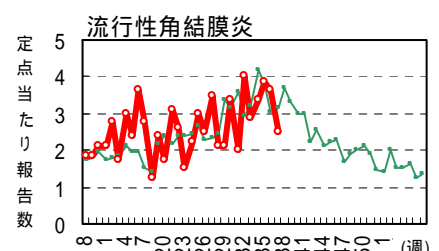
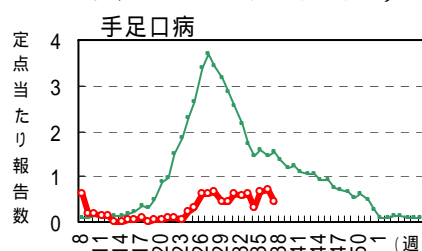
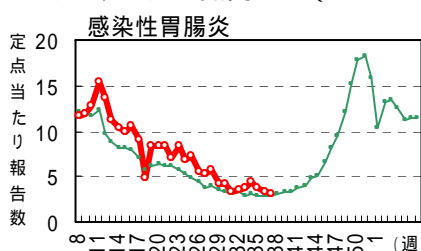
感染性胃腸炎：細菌性もみられます。(東予)

乳幼児で嘔吐はほとんど見られず、下痢を主症状とするウイルス性と思われる腸炎が少し目立ちます。(中予)

百日咳：宇和島地区で発生が見られます。なかなかペア血清で検査できないのですが、シングル血清で東浜株、山口株共に上がっている場合が続いています。(南予)

流行性角結膜炎：引き続き見られています。(中予)

過去30週の動向 (○—:過去30週の動向、—●:過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。

感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

感染性胃腸炎は、年間で一番患者数の少ない時期にあたりますが、アデノウイルス、サルモネラが検出されていますので、ウイルス性と細菌性のものが流行していると思われます。

手足口病は、ほぼ横ばい状態で推移しており、定点からの検体も少ないながら継続して搬入されています。第 35 週（今治地区）の手足口病の検体からエンテロ様ウイルスを 1 株、34 週（西条地区）のヘルパンギーナからもエンテロ様ウイルスを 1 株分離・検出済みです。定点の病原体検査対象疾患の流行が、比較的穏やかなためか検体の搬入数が減少していますが、手足口病、上・下気道炎、熱性疾患などからの検体について検査を進めています。

県内でも麻疹の集団発生報告がありました。全国では 2007 年 2～8 月に（9 月 6 日現在）28 都府県で 387 件の麻疹ウイルスの分離・検出報告がなされています。

豚の日本脳炎ウイルス抗体検査は、9 月中旬の検体採取が最後で、終了しました。調査期間中に、HI 抗体保有が 50%を超えることはありませんでしたので、県内の日本脳炎ウイルスの活動の程度は、それほど高くなかったものと考えられました。

流行予測調査は 10 月に入って、ヒトの日本脳炎ウイルス抗体検査、インフルエンザ抗体検査、ポリオウイルス抗体検査、ポリオウイルス分離培養検査に取り掛かる予定です。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体陽性数 ²⁾
7月10日	20	1(5%)	1(100%)
7月17日	20	0	-
7月30日	20	0	-
8月7日	20	1(5%)	1(100%)
8月13日	20	0	-
8月28日	20	6(30%)	1(17%)
9月4日	20	7(35%)	4(57%)
9月10日	20	3(15%)	1(33%)

1) HI抗体価は1:10以上を陽性とししました。

2) 2ME感受性抗体陽性は新鮮感染です。

過去5週 検出病原体

(8月13日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
33	8/13～8/19	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	サルモネラ O9	糞便	1
34	8/20～8/26	松山市	感染性胃腸炎	サルモネラ O4	糞便	1
35	8/27～9/2	松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月							合計
	2007							
	4	5	6	7	8	9		
ウイルス	コクサッキーA5			1	3			4
	コクサッキーA6			1	2	1		4
	コクサッキーA9				3			3
	コクサッキーA16					1		1
	コクサッキーB4				1			1
	エコー 18				1			1
	インフルAソ連	1	2	1				4
	インフルA香港	6	1	1				8
	インフルB	2	1	1				4
	パラインフル3			1	1			2
	RS	1						1
	ムンプス				3	1		4
	ロタ	11	3	1				15
	アストロ	2	3					5
	ノロ	4	3	1	4			12
	サボ	5	7	5	3			20
	アデノ		1	1		2		4
アデノ 1		2			1		3	
アデノ 2		1	5	1	2		9	
アデノ 5	2						2	
単純ヘルペス 1		1					1	
ウイルス計	34	25	19	22	8		108	
細菌	下痢原性大腸菌		1				1	
	サルモネラ O4		1			1	2	
	サルモネラ O7		1				1	
	サルモネラ O9					1	1	
	カンピロバクター	3	3		2			8
	A群溶レン菌	1	3	3	1	1		9
	G群溶レン菌					1		1
細菌計	4	9	3	3	4		23	

臨床診断名別検出結果 (2007年7月以降採取検体)

検出病原体	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	心筋炎	不明熱	発疹・不明発疹症	その他	合計
コクサッキーA5			3								3
コクサッキーA6			1			1		1			3
コクサッキーA9							1	1			3
コクサッキーA16										1	1
コクサッキーB4					1						1
エコー 18								1			1
パラインフル3						1					1
ムンプス				4							4
ノロ		4									4
サボ		3									3
アデノ		2									2
アデノ 1								1			1
アデノ 2						1		1	1		3
ウイルス計		9	4	4	1	3	1	4	3	1	30
サルモネラ O4		1									1
サルモネラ O9		1									1
カンピロバクター		2									2
A群溶レン菌		2									2
G群溶レン菌		1									1
細菌計		3	4								7

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 37 週 (2007.9.10 ~ 9.16)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央				1	4			4			1	1	-	-							四国中央
西条				6	31	8	3	13			2			1							西条
今治	5			4	12	1	4	3			11	1		4							今治
松山市			1	2	36	7	7	2	18		9	3		12	-	-	-	-	-		松山市
松山			1	5	10	2	2		8		5			1							松山
八幡浜				1	15	1	1	1	3		2	9		2							八幡浜
宇和島	2				2	1		1	1	3	4	4									宇和島
愛媛県	7	2	19	110	20	17	4	50	3		34	18		20							愛媛県
1週前			5	21	119	22	26	10	55		78	26		29				1	1		1週前
2週前			2	28	138	20	25	5	54		85	14		31				1			2週前
3週前	2		25	162	20	11	13	37	3		84	20		27				2			3週前
0-5ヶ月	3			4				3													0
6-11ヶ月				16	2			29			2										1-4
1	3		1	18	4	8	2	17			12	4									5-9
2		1		8	6	2		1	1		9	1		1							10-14
3	1	1	1	16	2		1				6	5		1							15-19
4				9	1	4	1				4	2									20-24
5			2	7	4	3					1	1		1							25-29
6			3	5						1		2		1							30-34
7			3	8	1							1									35-39
8			6	4																	40-44
9			2	4																	45-49
10-14			1	7					1				1	1							50-54
15-19				3										2							55-59
20-29 ⁵⁾				1									1	2							60-64
30-39														5							65-69
40-49														1							70-
50-59														2							
60-69														2							
70-79 ⁶⁾														1							
80-																					

定点当たり報告数

四国中央			.3	1.3				1.3			.3	.3	-	-							四国中央
西条			1.0	5.2	1.3	.5	2.2				.3			1.0							西条
今治	1.0		.8	2.4	.2	.8	.6				2.2	.2		4.0							今治
松山市		.1	.2	3.3	.6	.6	.2	1.6			.8	.3		4.0	-	-	-	-	-		松山市
松山		.3	1.3	2.5	.5	.5		2.0			1.3			1.0							松山
八幡浜			.3	3.8	.3	.3	.3	.8			.5	2.3		2.0							八幡浜
宇和島	.5			.5	.3		.3	.3	.8		1.0	1.0									宇和島
愛媛県	.2	.1	.5	3.0	.5	.5	.1	1.4	.1		.9	.5		2.5							愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 36 週 (2007.9.3 ~ 9.9)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央					5	4	1	2	3					1	-	-						四国中央
西条				3	19	3	6	5	7					1		1						西条
今治				5	9	5	3	2	14					1		11						今治
松山市			3	5	67	5	10	1	23					5		10	-	-	-	-	-	松山市
松山			1	8	9	1	2		5					1		1						松山
八幡浜					10	1	1		3					13		5					1	八幡浜
宇和島			1		3	3								1		1						宇和島
愛媛県			5	21	119	22	26	10	55					78	26	29			1		1	愛媛県
1週前			2	28	138	20	25	5	54					85	14	31			1			1週前
2週前	2			25	162	20	11	13	37	3				84	20	27			2			2週前
3週前			8	19	137	33	22	15	58					106	24	23			1		1	3週前
0-5ヶ月					3				2					2								0
6-11ヶ月					21	2	1		32					6								1-4
1			2		14	6	9	1	21					24					1			5-9
2			2	3	13	7	6	2						23		2						10-14
3				2	12	2	1	2						12	9						1	15-19
4			1	2	10	2	1	1						6	6							20-24
5				7	6			5	2					1	3	3						25-29
6				4	10										4							30-34
7				1	3	1	2									1						35-39
8				1	4	1	1							1	1	1						40-44
9					5									2	1	1						45-49
10-14					15	1		1						1	2	2						50-54
15-19				1												2						55-59
20-29 ⁵⁾					3			1								4						60-64
30-39																4						65-69
40-49																1						70-
50-59																3						
60-69																5						
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				1.7	1.3	.3	.7	1.0					.3	-	-							四国中央
西条			.5	3.2	.5	1.0	.8	1.2					.5	.2	1.0							西条
今治			1.0	1.8	1.0	.6	.4	2.8				5.4	.2	11.0								今治
松山市		.3	.5	6.1	.5	.9	.1	2.1				1.9	.5	3.3	-	-	-	-	-	-		松山市
松山		.3	2.0	2.3	.3	.5		1.3				3.3	.3	1.0								松山
八幡浜				2.5	.3	.3		.8				3.3	3.5	5.0						1.0		八幡浜
宇和島		.3			.8	.8						.3	.8	1.0					1.0			宇和島
愛媛県			.1	.6	3.2	.6	.7	1.5				2.1	.7	3.6					.2	.2		愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月12日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第35、36週 (2007.8.27～9.9)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん	
35週	愛媛県		.1	.8	3.7	.5	.7	.1	1.5			2.3		.4		3.9			.2			
	近畿県	香川県	.4	.1	.3	2.6	.2	.1	.3	.8	.1		.6	.0	.1		1.0					
		徳島県	.1	.4	.2	2.6	.2	.0	.2	.6	.1		.8		.1							
		高知県		1.2	.3	2.3	.4	1.1	1.0	.5			1.6		.9		2.0		.1			
	全 国	.1	.1	.3	.7	3.1	.4	.9	.3	.9	.0	.0	1.5	.0	.3	.0	.8	.0	.0	.3	.0	.0
	北海道	.1	.2	1.6	1.4	.5	.5	.5	.6		.0	2.7	.0	.1		.7			.3			
	東北	.0	.0	.2	.8	2.3	.3	2.8	.5	.9	.0		2.5	.0	.4		.4		.0	.5	.0	.0
	関東	.0	.0	.2	.7	2.8	.3	.9	.2	.9	.0	.0	1.3	.0	.2	.0	1.0	.0	.1	.3	.0	.0
	甲信越北陸	.0	.0	.4	.9	2.7	.4	1.0	.6	.8	.0	.0	2.7	.0	.4		.4		.0	.3	.0	
	東海	.0	.0	.2	.6	3.0	.3	.6	.2	.9	.0	.0	1.5	.0	.3		.5		.0	.1	.3	.1
近畿	.0	.0	.3	.6	3.2	.3	.4	.2	.7	.0	.0	1.0	.0	.3	.0	.4	.0	.0	.1		.1	
中国四国	.0	.1	.5	.6	3.9	.4	.4	.3	.8	.0		1.1	.0	.3		1.4	.0	.1	.1			
九州沖縄	.4	.2	.4	.6	4.3	.5	1.2	.2	1.1	.0		1.2	.1	.4	.0	1.5	.0		.3		.0	

(2007.9.5集計)

36週	愛媛県		.1	.6	3.2	.6	.7	.3	1.5			2.1		.7		3.6			.2		.2	
	近畿県	香川県	.0	.1	.4	.3	2.5	.3	.1	.5	.8	.0	.4	.0	.1		1.3					
		徳島県		.3	.3	.4	3.0	.3	.1	.7	.7	.0	.7		.2					.2		
		高知県			1.7	.4	2.0	.4	1.3	.8	.4		2.0		1.2		2.0	.1	.1			
	全 国	.1	.1	.3	.8	3.1	.4	.9	.3	.8	.0	.0	1.4	.0	.3	.0	.7	.0	.1	.3	.0	.0
	北海道	.0	.2	1.5	1.3	.3	.7	.3	.5	.0		2.8	.0	.2		.7			.1			
	東北	.1	.3	.8	2.2	.4	3.1	.5	.8	.0	.0	2.7	.0	.3	.0	.3	.0	.0	.5	.0		
	関東	.0	.0	.2	.8	2.9	.4	.8	.2	.8	.0	.0	1.2	.0	.2	.1	.8	.0	.1	.2	.0	.0
	甲信越北陸	.0	.5	1.1	2.9	.4	1.2	.7	.8	.0		2.8	.1	.3	.0	.5	.0	.0	.3	.1		
	東海	.0	.0	.2	.6	3.2	.3	.5	.2	.9	.0	.0	1.4		.3	.0	.4		.0	.4		
近畿	.0	.1	.2	.7	3.1	.4	.4	.2	.7	.0	.0	.8	.0	.3	.0	.4	.1	.2	.3		.0	
中国四国	.0	.1	.5	.8	4.0	.4	.6	.4	.9	.0	.0	1.1	.0	.4	.0	1.2	.0	.1	.2	.0	.0	
九州沖縄	.5	.2	.5	.7	4.3	.6	1.2	.2	1.1	.0		1.0	.1	.4	.0	1.4	.0	.0	.2		.0	

(2007.9.12集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第35、36週 (2007.8.27 ~ 9.9)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																		
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症		
全 国	491	1	16	375	2	2	1	2		1			2	7					4	1	15	4	23	3	2	1	3	1	25	2				14	3		2		
第35・36週報告数	四 国	愛 媛 県	11																			1																	
		香 川 県	3		4																		1																
		徳 島 県	4		3									1																									
		高 知 県	8																																	1			
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	13		10																		1							1									
		東 北 道	38		1	71		1														1	3							1									
		関 東 圏	113	1	9	66	2	1			1			2						3		3	2	8				1	12	1					9	2		1	
		甲信越北陸	34			47																	2	2	1		1												
		東 海 道	55		3	20																	1	1	1					2					2				
近 畿 圏	72		2	81									3									3	7	1	2	2		6	1					1					
中国四国	66		1	20									2						1		3	1						1	2				1				1		
九州沖縄	100			60			2						2							1	2	2						1					2						
週 推 移	全 国	36週	232		5	147	1	2	1	1				1	2					1	1	10	2	11	1	2	1	3		11				7	1		2		
		35週	259	1	11	228	1			1				1	5					3		5	2	12	2				1	14	2			7	2				
		34週	274		17	181	2		1					3								9		12	7	1	1		1	14	1			11	3		2		
		33週	181		11	130	3				1			3	3					1	1	11	1	7				1	11				5				1		
2007年累積数	全 国	全 国	9065	10	356	2982	28	12	40	109	13	23	3	3	95	52	40	1	1		2	34	6	415	14	549	157	167	6	103	67	982	35	12	460	65		51	
		愛 媛 県	156		3	17				1		1												4		2	1	1	5	1	7			5					
		香 川 県	64		1	8				1			3											2	1	1	1	1	1	3			4						
		徳 島 県	85		1	15									1									2		2		1	1	1			1						
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	304		2	44	1		9	6	10	1									1	1	17		16	5	5	2	5	15				9	3		1		
		東 北 道	568	2	13	225	3	2	3	10		3		39	1							2		28		30	8	10	3	5	31		2	20	6		3		
		関 東 圏	2284	5	177	845	11	7	7	34	3	8		3	8	26	1						22	4	118	4	236	44	56	2	29	22	486	22	3	179	21		28
		甲信越北陸	562		13	287	2	1	1	5					9	1								44	1	22	9	12	2	8	4	24	2		16	5		3	
		東 海 道	1398		52	187	3		14	11		3			4	4	5						1	63		60	10	5	11	6	141	2	1	75	4		9		
近 畿 圏	1537	3	63	585	8	2	3	20		5			10	12	9		1				8	63		126	41	38	22	7	183	7	2	40	7		5				
中国四国	1000		28	223			2	9		2	3		6	2	11	1					2	41		21	29	13	1	18	11	37	2	1	32	1		1			
九州沖縄	1412		8	586			1	14		1			19	6	14							41	9	38	11	28	1	10	7	65		3	89	18		1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.9.12集計)